

一年間の増勢を確信に 新たな前進をめざそう



総会で選出された新役員を紹介する浜中達也会長（中央後列）

生駒支部迎え 新たなスタート

第54回定期総会

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp

記帳会

7月の記帳会は、
下記の日程で開催
します。

【日 時】
7月21日（水）
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。



あいさつする谷川かずひろ市長候補

奈良民商は7月4日、第54回定期総会を開催し、26人が参加しました。

この一年間、奈良民商はコロナ下における中小業者支援で信頼を広げ、商工新聞読者で79人増、会員で56人増の増勢を勝ちとってきた成果を確認し合いました。同時に、あらたな前進をめざし、秋までに行われる総選挙で政権交代を実現し、コロナから中小業者・国民を守る政治をつくる決意を固めました。

また、7月より生駒民商が生駒支部として加わり、え、あらたなスタートを切ることも確認されました。

冒頭、浜中達也会長（製菓・大安寺支部）は「8月、全商連は70周年を迎える。中小業者の営業と暮らしを守ってきた歴史に確信をもって、運動をすすめてよう」とあいさつ。霜島純一事務局長は、「コロナでの無策、中小業者を淘汰する菅政権を批判し、政治を変えよう」と増勢を一時的なものにせず、日常的な仲間増やしの運動で、さらなる前進を「など、方

針を提案。南増義会計・家具は会計報告を行い、決算・予算案を提案しました。

こうした提案は全会一致で採択されました。生駒民商の上野周二支部長・機械メンテナンス、三輪昭三済美南支部長・大工、川崎佳世婦人部長・美容・済美南支部らが活動報告を行いました。

また、谷川かずひろ市長候補もあいさつに駆けつけました。

新事務局員の紹介

2人の新事務局員が入局しましたので紹介します。



中村 聖

早く戦力になれるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



長尾 奈々

未熟者ですが、精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。